



# 全般不安症とうつ病

東京女子医科大学東医療センター 精神科臨床教授

大坪 天平

## ■ はじめに

全般不安症／全般性不安障害 (generalized anxiety disorder : GAD) は、慢性的にコントロールできない心配 (予期憂慮) によって、睡眠障害、筋緊張などの身体症状や集中困難をきたす障害で、深刻な社会的・職業的機能障害、他の精神疾患 (特にうつ病) や身体疾患との comorbidity、自殺の危険性の増大につながると考えられている。しかし、臨床の現場での認知度はいまだに低く、実際に患者が臨床の場に訪れるることはそう多くない。また、受診に至っても的確に診断されずに他の疾患として治療されている場合も多いと考えられる。GADの診断基準そのものに、何らかの違和感あるいは疑問をもつという声もたびたび聞く。ここでは、うつ病に併存することの多いGADに関して、主にGAD側から、その診断